

ワークショップについて

白里地区の課題等について、商工会青年部及び市民を対象としたワークショップを行いました。

○ワークショップの実施方法

参加者を1～3グループ(1グループあたり5人前後)に分けて、各議題について個人の意見を付箋に書き出し、グループ内で発表し、グループで出た意見を全体で発表した。3つの議題について、これを繰り返し実施した。(ブレインストーミング)

1. 商工会青年部

実施日:3月18日(月)

参加者:18名＋市職員3名

議題:①白里地区の課題は何か

②課題の原因は何か

③課題解決に向けて解決策は

2. 市民向け

実施日	開催地区	参加者数
4月 9日(火)	白里	6名＋市職員2名
4月14日(日)	大網	9名＋市職員3名
4月16日(火)	大網	12名＋市職員3名
4月21日(日)	白里	13名＋市職員3名
延べ参加者数		51名

議題:①白里地区の課題は何か

②白里地区の魅力や強みは何か

③白里地区を活性化させるためには

資料2 :

ワークショップで挙げられた意見を参考にキーワードを、ポジティブ／ネガティブな意見と内部環境／外部環境に分けて整理した。

- ①ポジティブな内部環境を【強み】
- ②ネガティブな内部環境を【弱み】
- ③ポジティブな外部環境を【機会(チャンス)】
- ④ネガティブな外部環境を【脅威】

資料3 :

上記で整理した【強み】／【弱み】／【機会(チャンス)】／【脅威】の4つの要素を組み合わせ、本市にあった戦略について分析を行った。

- 【強み】×【機会】:最大に強みを活かしチャンスを手に入れる
- 【強み】×【脅威】:強みをうまく活用し、脅威になりうる影響を抑える
- 【弱み】×【機会】:弱みを克服することで、機会を得る戦略
- 【弱み】×【脅威】:弱み・脅威からくるマイナスな影響を最小限に抑える

資料4 :

基本構想の一部を

- 1. 本市の現状
- 2. 白里地区の活性化に向けた課題整理
- 3. 道の駅制度の概要
- 4. 道の駅整備の関連計画における位置づけ
- 5. 道の駅整備の必要性と目的
- 6. 道の駅の整備のコンセプトと整備方針

として、下書きを作成した。